

第76期 報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

任天堂株式会社

株主の皆様へ

取締役社長 君島 達己

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社グループの第76期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)の業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。

事業の経過およびその成果

当期の状況は、ニンテンドー3DSでは、全世界で発売した『どうぶつの森 ハッピーホームデザイナー』が304万本、『ポケモン 超不思議のダンジョン』が122万本のヒットを記録したほか、サードパーティのヒットタイトルも複数ありましたが、前期のように『ポケットモンスター オメガルビー・アルファサファイア』や『大乱闘スマッシュブラザーズ for Nintendo 3DS』といったプラットフォーム全体を活性化させる大型タイトルがなかったことなどにより、ハードウェアの販売台数は679万台、ソフトウェアの販売本数は4,852万本となりました。

Wii Uでは、『Splatoon(スプラトゥーン)』と『スーパーマリオメーカー』がそれぞれ427万本、352万本を販売する大ヒットとなり、プラットフォームの活性化に貢献しました。また、3月に全世界で発売した『ゼルダの伝説 トワイライトプリンセス HD』も好調な滑り出しとなり、ハードウェアの販売台数は326万台、ソフトウェアの販売本数は2,736万本となりました。



Newニンテンドー3DS



Newニンテンドー3DS LL



どうぶつの森 ハッピーホームデザイナー



ポケモン 超不思議のダンジョン



Wii U



Splatoon(スプラトゥーン)



スーパーマリオメーカー



ゼルダの伝説
トワイライトプリンセス HD

上記に加え、amiibo(アミーボ)の販売は勢いが衰えることなく、フィギュア型が約2,470万體、カード型が約2,890万枚の販売となり全世界において好調に推移したほか、ニンテンドー3DSやWii Uのゲームの追加コンテンツなどの販売(ダウンロード売上高合計では439億円)が伸びました。また、3月に国内外において、当社初のスマートデバイス向けアプリ『MiiTomo(ミートモ)』の配信を開始し、順調なスタートを切りました。



これらの状況により、売上高は5,044億円(うち、海外売上高3,689億円、海外売上高比率73.1%)、営業利益は328億円となりました。また、主として外貨建資産の期末評価において円高による為替差損が183億円発生した結果、経常利益は287億円、親会社株主に帰属する当期純利益は165億円となりました。

今後の見通し

当社グループは、これまで、「世の中の人々を、商品やサービスを通じて笑顔にしていく」という信念のもと、年齢・性別・過去のゲーム経験を問わず、誰もが楽しめる商品を提案することで「ゲーム人口を拡大する」ことを基本戦略としてきましたが、これからは、さらに一歩前進して、「任天堂IP(知的財産)に触れる人口を拡大する」ことに注力していきます。現在当社のゲーム機で楽しんでおられる方はもちろん、過去に楽しんでおられた方やこれまで遊んだことがない方など、すべてのお客様に多方面から任天堂IPをアピールしていきます。

ニンテンドー3DSについては、シリーズ第一作の発売から20年を迎え、世界累計販売本数が2億本を突破した「ポケットモンスター」シリーズの最新作である『ポケットモンスター サン・ムーン』を本年冬に世界で発売することを予定しております。また、『星のカービィ ロボボプラネット』や『メトロイドプライム フェデレーションフォース』など数多くの自社タイトルを発売いたします。また、サードパーティからも複数の有力タイトルの発売が予定されており、このような大型タイトルによってプラットフォームを再び活性化させることで、女性やお子様を含む世界中のより幅広い層のお客様に遊んでいただくことを目指します。



ビデオゲーム専用機ビジネスにおいては、現在開発中の新しいコンセプトのゲーム機「NX(開発コード名)」を来年3月に国内外で発売することを予定しており、これまでどおり、ソフトウェア主導でハード・ソフト一体型のユニークなビジネスを経営の中核にします。

amiiboについては、ラインアップの充実を図り、amiiboを使った新しいゲーム体験を提案していくことでさらなる販売拡大を目指します。ダウンロードビジネスについては、今後もソフトそれぞれの特徴を活かした魅力ある追加コンテンツを提供し、ソフトの稼働率の維持と話題性の継続につなげます。



また、多くのお客様に任天堂IPに触れていただくため、新たにスマートデバイス向けのゲームビジネスを展開しており、『Miitomo』に続くスマートデバイス向けアプリを継続して投入することで収益の柱となるよう育てていきます。さらに、新しい会員サービス「My Nintendo(マイニンテンドー)」を充実させることにより、お客様とのつながりを継続的に強めていくことで、スマートデバイスビジネスとゲーム専用機ビジネスとの相乗効果を狙い、当社ビジネス全体の最大化を目指します。



Miitomo.

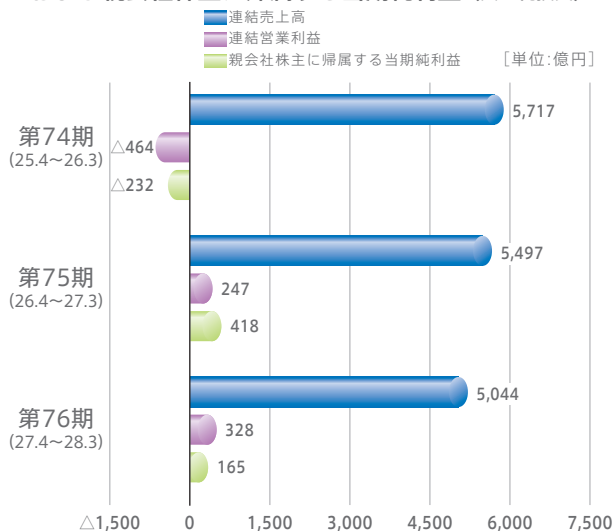
その他にも、任天堂IPを活用した取り組みとして、ゲームの枠を超え、テーマパークでのキャラクターを使ったアトラクション、映像コンテンツ、キャラクターグッズなどを展開し、お客様の日常的な生活空間の中で任天堂IPを目にする機会を増やすよう努力します。

時代に合わせて柔軟に自らを変化させ、「娯楽は他と違うからこそ価値がある」という「独創」の精神を大切に、お客様に良い意味で驚いていただける商品やサービスを提供します。

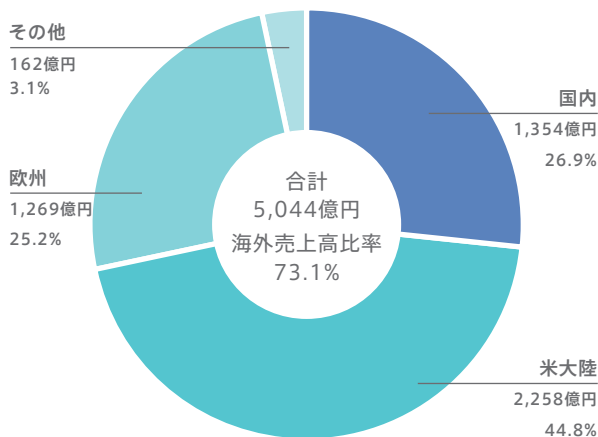
これらの取り組みのもと、引き続き社業の発展に邁進する所存でございますので、株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト

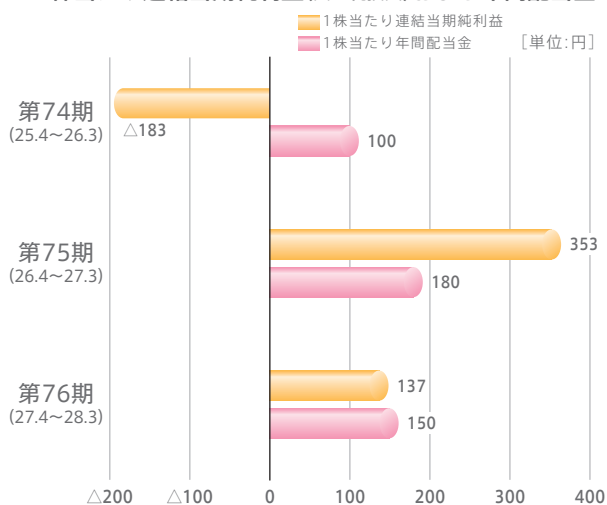
■ 連結売上高、連結営業利益（又は損失）および親会社株主に帰属する当期純利益（又は純損失）



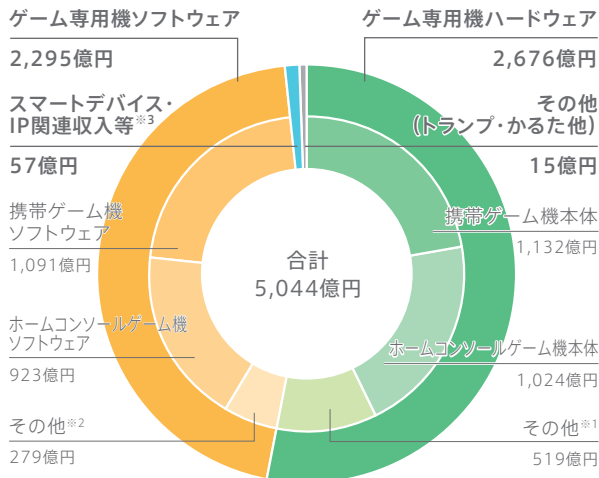
■ 地域別連結売上高（H27.4.1~H28.3.31）



■ 1株当たり連結当期純利益（又は純損失）および年間配当金



■ 連結販売実績（H27.4.1~H28.3.31）



※1：amiiboや周辺機器等になります。

※2：ダウンロード専用コンテンツ等になります。

※3：スマートデバイス向け課金収入、ロイヤリティ収入等になります。

連結貸借対照表（要旨）

[単位：百万円]

科目	当期末 (H28.3.31現在)	前期末 (H27.3.31現在)
資産の部		
流動資産	1,021,135	1,097,597
固定資産	275,766	255,346
有形固定資産	87,752	91,488
無形固定資産	9,977	12,430
投資その他の資産	178,037	151,426
資産合計	1,296,902	1,352,944
負債の部		
流動負債	98,437	144,232
固定負債	37,563	41,155
負債合計	136,001	185,387
純資産の部		
株主資本	1,174,118	1,160,578
資本金	10,065	10,065
資本剰余金	13,256	11,734
利益剰余金	1,401,359	1,409,764
自己株式	△ 250,563	△ 270,986
その他の包括利益累計額	△ 13,341	6,866
その他有価証券評価差額金	11,909	16,671
為替換算調整勘定	△ 25,250	△ 9,804
非支配株主持分	124	110
純資産合計	1,160,901	1,167,556
負債純資産合計	1,296,902	1,352,944

連結損益計算書（要旨）

[単位：百万円]

科目	当期 (H27.4.1から H28.3.31まで)	前期 (H26.4.1から H27.3.31まで)
売上高	504,459	549,780
売上原価	283,494	335,196
売上総利益	220,965	214,584
販売費及び一般管理費	188,083	189,814
営業利益	32,881	24,770
営業外収益	14,550	46,043
営業外費用	18,641	283
経常利益	28,790	70,530
特別利益	407	3,737
特別損失	1,482	2,176
税金等調整前当期純利益	27,715	72,091
法人税等	11,197	30,228
非支配株主に帰属する当期純利益	13	18
親会社株主に帰属する当期純利益	16,505	41,843

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

[単位：百万円]

区分	当期 (H27.4.1から H28.3.31まで)	前期 (H26.4.1から H27.3.31まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	55,190	60,293
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 71,740	△ 105,394
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,996	△ 11,916
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 3,898	△ 2,710
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 23,443	△ 59,727
現金及び現金同等物の期首残高	281,539	341,266
現金及び現金同等物の期末残高	258,095	281,539

株式の状況

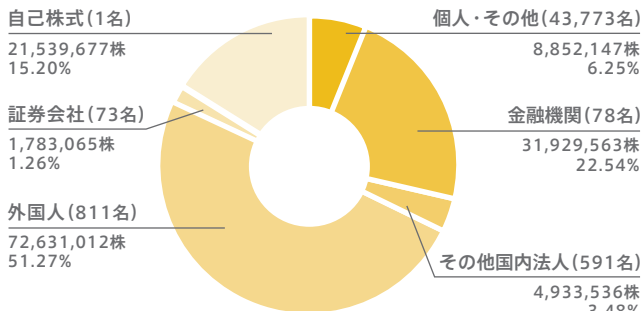
(平成28年3月31日現在)

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	141,669,000株
株主数	45,327名
大株主	

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
ジェーピー モルガン チェース バンク 380055	170,027	12.00
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	141,717	10.00
株京都銀行	58,802	4.15
野村信託銀行株 (退職給付信託三菱東京UFJ銀行口)	47,647	3.36
日本トラスティ・サービス信託銀行株(信託口)	42,852	3.02
日本マスタートラスト信託銀行株(信託口)	30,955	2.19
ザ バンク オブ ニューヨーク メロン エスエーエヌブイ 10	17,618	1.24
株ディー・エヌ・エー	17,594	1.24
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234	16,457	1.16
MSCO CUSTOMER SECURITIES	13,425	0.95

(注) 当社は自己株式215,396百株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

所有者別株式数比率



取締役および執行役員

(平成28年6月29日現在)

地位	氏名
代表取締役 取締役社長	君 島 達 己
代表取締役 技術フェロー	竹 田 玄 洋
代表取締役 クリエイティブフェロー	宮 本 茂
取締役 常務執行役員	高 橋 伸 也
取締役 常務執行役員	古 川 俊 太 郎
取締役 (監査等委員)	野 口 直 樹
社外取締役 (監査等委員)	水 谷 直 樹
社外取締役 (監査等委員)	三 田 村 善 生
社外取締役 (監査等委員)	梅 山 克 啓
上席執行役員	高 橋 成 行
上席執行役員	大 和 聡
上席執行役員	田 中 晋
上席執行役員	進 士 仁 一
執行役員	塩 田 興
執行役員	柴 田 聡
執行役員	Reginald Fils-Aimé

(注) 社外取締役 水谷直樹氏、三田村善生氏および梅山克啓氏は、株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員であります。

会社の概要

(平成28年3月31日現在)

商号	任天堂株式会社 (英語名 Nintendo Co., Ltd.)
創業	明治22年9月23日
設立	昭和22年11月20日
資本金	10,065,400,000円
主な拠点	本社 京都市南区上鳥羽銚立町11番地1 Tel 075-662-9600(代表) 東京支店 大阪支店 宇治工場(京都)
主な子会社	Nintendo of America Inc.(アメリカ) Nintendo of Europe GmbH(ドイツ)
従業員数	5,064名(連結)
株主総会	定時総会：毎年6月開催 臨時総会：必要に応じて開催
単元株式数	100株
基準日	期末配当基準日：3月31日 中間配当基準日：9月30日
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない 場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL https://www.nintendo.co.jp/ir/index.html

株主メモ

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について
お取引の証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 「配当金計算書」について
同封の「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねており、確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。確定申告をされる株主様は、お手続きの際に必要なとなりますので、大切に保管ください。
紛失等ございましたら、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

株主名簿管理人

三井住友信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

同事務取扱場所

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
大阪市中央区北浜四丁目5番33号

株主名簿管理人・特別口座管理機関へのお問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

Tel 0120-782-031(フリーダイヤル)

※ 受付時間 平日9:00~17:00